

2024年度 女性のエンパワーメント基金 in TOCHIGI

申請用紙

*各項目の記入スペースは必要に応じて増減してください。

*提出時には、説明文や記入例等（黄色の網掛け箇所）は削除してください。

I. 申請者

1 応募グループ（団体） 名<任意>	(個人の場合は空欄でも結構です。)	
2 代表者氏名（年齢）	ふりがな	
3 代表者連絡先	〒	
	連絡先メールアドレス	
	電話（FAX） 番号	
4 代表者職業	※退職された方は退職前の職業を記入してください。	
5 代表者以外の主要メンバーの氏名および職業	氏名	職業
		(上記に同じ)

II. 応募する活動

1 活動のテーマ	
2 活動の目的および内容	※活動の目的と内容、期待される効果、助成期間終了後の計画（予定）について記述してください。なお、応募テーマの着想に至る経緯や男女共同参画社会の推進にどのように貢献できるかについてもお書きください。 ① 目的

② 内容

③ 応募テーマの着想に至る経緯や、応募の活動を実施することによって期待できる効果

④ 助成期間終了後の計画（予定）

⑤ 男女共同参画社会推進への貢献

3 スケジュールと 実施方法	※上記の活動の目的を達成するために、助成期間内に何をどのような方法で実施していくかについて、時系列的な流れに沿って記述してください。
4 実施体制	※活動を実施するにあたっての体制や、協力者、連携先などがあればお書きください。
5 本テーマに関連 したこれまでの活 動の実績	※応募する活動に関連してこれまでに行ってきた活動の内容や実績があればお書きください（別紙添付可）。

Ⅲ. 申請金額と用途

1 申請金額	円 ※上限は 50 万円です。		
2 申請金額 の内訳 (下記「留意 点」参照)	項目	金額	理由
	(例 1) 相談スペースの賃貸料 (一部)	30,000 /月	相談業務実施の場所確保ため
	(例 2) 女性の居場所のための備品整備 (机、ソファ、間仕切り等)	150,000	気軽に立ち寄れる居心地の良い空間 にするため
	(例 3) 相談アプリの開発 ・ 調査費、謝金 ・ 機器、通信関連費	250,000 (50,000) (200,000)	使いやすいアプリを専門家の助言を 得て開発するため
	(例 4) 謝金	50,000 /月	事務補佐、学生アルバイト謝金等

		合計	

【申請にあたっての留意点】

- ・申請金額の項目と理由は、例を参考にできるだけ詳しく記入してください。
- ・本基金の趣旨に沿っており、活動の定着と継続に必要なものであれば、活動者本人の人件費以外は原則認めます。ただし、審査の上、申請通りにならない場合がありますのでご了承ください。詳細を面接の際にお尋ねする場合があります。
- ・助成期間中、半年毎に活動報告とともに簡単な会計報告を提出していただきます。その際、不適切な使用が判明した場合には、助成の打ち切り、または返納を求めることがありますので、適切な使用を心掛けてください。